

2026年度遠野聖光こども園 事業計画

1. キリスト教保育の推進

キリスト教保育誌の読み合わせ、研修に参加し、キリスト教保育の実践に取り組む。

毎週毎のこども礼拝を重んじ、神様に愛されている実感を養う。

2. 園舎の改築・改修

幼保連携型認定こども園になり、3歳以上児の建物の使い方が変わってきている。

また、老朽化していることも否めない。そのため、3歳以上児・教会のある建物の改築・改修を行い、よりよい保育環境を目指す。2027年度の実施に向け着実に準備を進める。

3. 子ども食堂・子ども第3の居場所事業の展開を考える。

子ども食堂を開設し一年を経た。参加者側の需要や職員の配置、会場の設備など、今後に向けての具体的な課題が見えてきている。在園児家族や卒園後の子どもたち、また地域の子どもの必要に応えられる活動を目指す。

4. 新体制の安定化に関して

2025年度より園長以下新しい職員体制で取り組むことになった。

安定した保育・職員関係が整えられるよう組織図を明確にするなど、新体制の安定を引き続き目指す。